

平成25年度

決算報告

決算概要

平成25年度の一般会計決算額は、歳入が222億3843万円（前年度比2.3%減）、歳出が215億6125万円（前年度比0.8%減）といずれも前年度を下回りました。

翌年度へ繰り越すべき財源3793万円を差し引いた実質収支は6億3925万円の黒字となりました。

平成25年度決算の特徴として、歳入では、地方税が固定資産税の増などにより7475万円の増額となり、国庫支出金も学校施設環境改善交付金の繰越分などにより、4818万円の増額となりました。また、地方債は将来世代の負担を軽減するため臨時財政対策債の発行を控えたことにより、2億4772万円の減額となりました。

歳出では、人件費が退職手当組合特別負担金等の減などにより1億5799万円の減額、補助費等はきふ清流国体実行委員会負担金等の減により1億5263万円の減額、積立金が財政調整基金の減などにより4億4768万円の減額、投資的経費では小学校施設の耐震補強や屋内運動場の改築、保育園の統合整備などにより、普通建設事業費で4億2503万円の増額となりました。

【経営管理部・財政課】

●平成25年度一般会計の主な事業●

萩原小学校屋内運動場改築事業

事業費 5億4,388万円



老朽化した耐震性に乏しい萩原小学校の体育館を建て替え、児童の安全確保、教育設備の充実を図りました。

竹原小学校屋内運動場改築事業

事業費 5億5,659万円



老朽化した耐震性に乏しい竹原小学校の体育館を建て替え、児童の安全確保、教育設備の充実を図りました。

宮田小学校屋内運動場耐震補強事業

事業費 1億4,320万円



宮田小学校の体育館を耐震補強し、児童の安全確保、災害時の避難所の備えを行いました。

下原小学校校舎耐震補強事業

事業費 1億6,154万円



下原小学校の校舎を耐震補強し、児童の安全確保を整えました。

社会資本整備総合交付金事業

事業費 3億3,836万円



市道や橋などの改良、補修を行い、交通網の安全確保を図りました。

竹原地区保育園統合整備事業

事業費 4億4,532万円



竹原地区の白草保育園、みのり保育園の統合により、たけはら保育園を整備し、保育環境を整えました。

ごみ処理施設維持補修費

事業費 1億7,339万円



下呂市クリーンセンターの焼却設備の補修などにより、ごみ処理が適切に行えるよう保全しました。

市立老人ホーム施設整備事業

事業費 1億7,650万円



あさぎり、かなやまサニーランドの設備を改善改修し、高齢者の福祉施設を強化しました。

予防接種事業

事業費 6,654万円



インフルエンザ、日本脳炎などの予防接種を実施し、疾患の発生とまん延の予防に努めました。

観光戦略強化事業

事業費 1億275万円



観光客に滞在していただくための調査、研究を行い事業を実施しました。また、民間団体と協力した誘客活動などにより、観光客の増加に努めました。